

平成31年2月28日

足立区立江北小学校
学校長 土性 知法 様

足立区立江北小学校 開かれた学校づくり協議会
会長 青木 信夫

平成30年度 学校関係者評価書

1 自己評価書全般について

学校の一年間の取り組みが伝わってきた。様々な対策を練り、子どもたちが安全に、楽しく学校生活を送っている様子がうかがえる。安全面で大きな事故なく過ごせたのが何よりよかった。学習面においては、色々と努力していることは把握できる。課題である基礎学力の定着についてはもちろんだが考える力の育成においても努力をお願いしたい。

「思いやりの心」「優しい気持ち」など、心を育てることにおいても学校として努力していることは認められる。いじめや不登校に加え虐待などの問題が世間では話題になっているが、どこの学校にも起こりうるととらえ、学校と家庭・地域が一体となって知・徳・体のバランスのとれた子どもの育成に努めてほしい。

2 学校から提示された「課題」や「保護者・地域への期待」について

- ・ 基礎学力の定着については、引き続き力を入れてほしい。「教師の話や友だちの意見を集中して聞く」ことが基本なので、学習規律をしっかりさせるよう取り組んでほしい。
- ・ 本協議会で漢字検定を実施できたことが、基礎学力の向上にもつながるとよい。受験者の拡充を目指して、学校でも周知してほしい。
- ・ 学力のうち「読解力」の低下が気になる。特に低学年のうちにしっかりと読む力をつけておくことが大切である。国語以外の教科などでも、問われていることの意味が分からなければ解くことができない。地域の図書館等とも連携し、読書活動に力を入れ読解力向上を目指してほしい。
- ・ 「セカンドカルチャー」といった言葉があるように、異なる文化をもつ児童がさらに増えることが予想される。異文化理解にも力をいれていく必要がある。
- ・ DV報道が大きく取り上げられている。他の大人の目の届かないところで行われるものなので、注意深く見守ってほしい。
- ・ 学校関係者評価アンケートの結果を見ると、他校と比較した記述があるが、どこの学校か書いてもらいたい。それによって具体的に参考にできる。
- ・ 地域との連携に関する評価があまり高くないので、積極的に連携できるよう考えたい。

3 その他

- ・ 漢字検定が実施できたことが大きな成果である。次年度以降につなげていきたい。
- ・ 本校の卒業生がプロ野球に入団した。当協議会でも積極的に応援したい。

